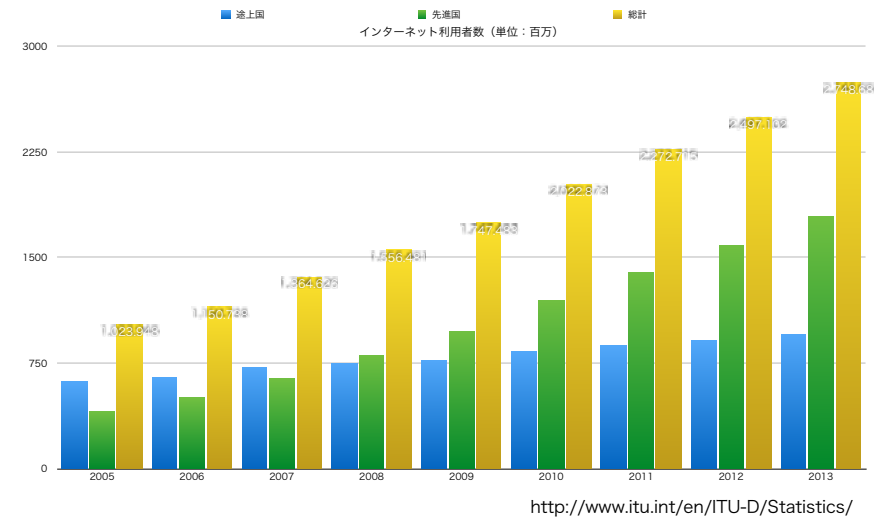


インターネットの拡大

利用者拡大は続くが情報格差は存在



インターネット的世界像

経営学部 水谷正大

直面する諸問題

インターネットの管理

ICANN問題、国連との問題

メッセージの伝搬

TV・出版、ジャーナリズム、権力、SNS

広告配信と国家の監視

収集と追跡、企業モラル、犯罪と治安

データ保管と廃棄

クラウド、痕跡、複製と記憶、死後

利便性とのトレードオフ

知の問題

利便性を越える問題

intelligence

知能・判断力・理解

knowledge

知識、知

教育機会の拡大、知の民主化

文字の利用、印刷技術、学校、MOOC

私たちを賢くするの？

コンピュータ・インターネット利用に副作用はあるか

コンピュータゲームをやり過ぎるとバカになるか

脳と学習と認知過程の不思議

言語と思考、記憶、知識の統合、創造の解明

手書きの効用

国語力、数学能力の育成

デジタル教科書は是か非か

プログラム教育は必要か

知の獲得

整理し関連付けられた知は知の部分である

人の知の多様な姿

経験から知恵を取り出す（経験値）

経験を普遍化・抽象する

法則化、体系化する

無関係な事象を統合する

言語化不可能な直感・洞察

音楽能力、造詣能力

Google的知の提供

Stanford大のL.PageとСергей Бринが設立

Google の使命は、世界中の情報を整理し、世界中の人々が
アクセスできて使えるようにすること

Web情報を収集して、全文検索の対象としてページ内の語を検索可能
な目次に追加し、関連ページを定義してそこへの重み付きリンクを計
算する作業を休みなく続ける

必要とするデータを含むページへのリンクリストを提供

必要なときにその都度調べればよい

無意味な記憶から開放される

人の記憶や経験を越える新たな繋がりを発見可能

ビッグデータの解析、パターンの発見

知の獲得と育成

社会常識や道徳の教育にコンピュータは有用か

言語、コミュニケーション力の育成に必要なか

人に記憶能力は不要か

計算能力（四則演算の理解）を身につける

論理構成力は公理系の記号演算なのか

物語を紡ぐ創造力

コンピュータは学びや学習能力を加速するか？

人類の知的業績を加速することは可能か